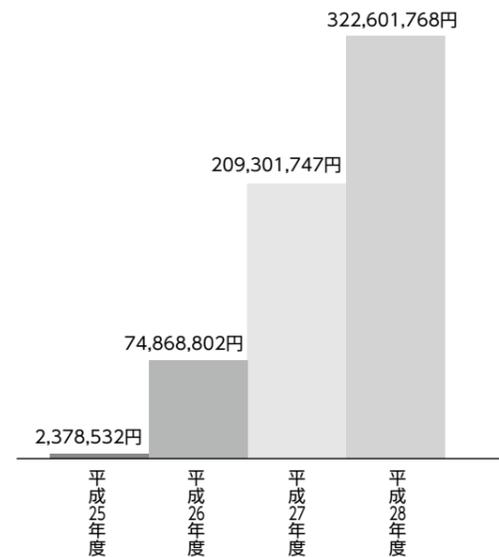


# 平成28年度 ふるさと納税 実績報告

## ② 平成25~28年度 積立基金の推移

□元気・舟形ふるさとづくり  
応援基金



**舟**形町では、「ふるさと納税制度」がスタートした平成20年から「元気・舟形ふるさとづくり応援基金条例」を制定し、いただいた寄付金を、寄付者の意向に沿った事業に活用しています。平成28年度の実績を報告します。

ふるさと納税とは…  
応援したい自治体に寄付ができる制度。寄付した場合、寄付金額の2,000円を超える部分について、所得割額の2割程度を上限として、所得税や住民税から控除されます。

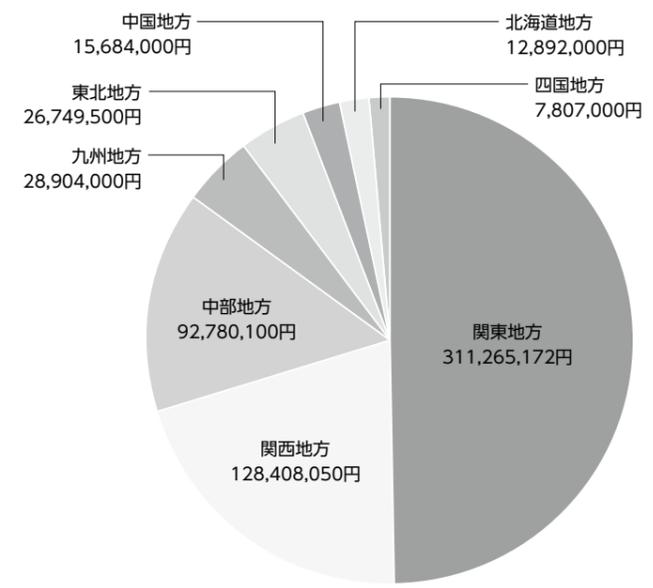
## ③ 平成28年度 基金活用事業 応援いただいている事業

□平成28年度 基金活用事業  
基金活用額 100,000,000円

- 子育てを支援するまちづくり…28,300千円  
中学校管理費：空調設備 など
- 健やかに暮らせるまちづくり …3,100千円  
予防接種事業：高齢者肺炎球菌等予防接種 など
- 地域の活力あるまちづくり……48,460千円  
農村地域防災減災事業：富田堰 など
- 環境にやさしいまちづくり ……1,540千円  
林業振興総務事業：森林所有者情報システム整備 など
- 安全で安心なまちづくり………18,000千円  
防犯対策事業：防犯灯整備 など
- 西ノ前遺跡整備の取り組み ……600千円  
国宝「縄文の女神」関連事業：縄文炎祭実行委員会補助金 など

## ① 平成28年度 寄付金 624,459,822円

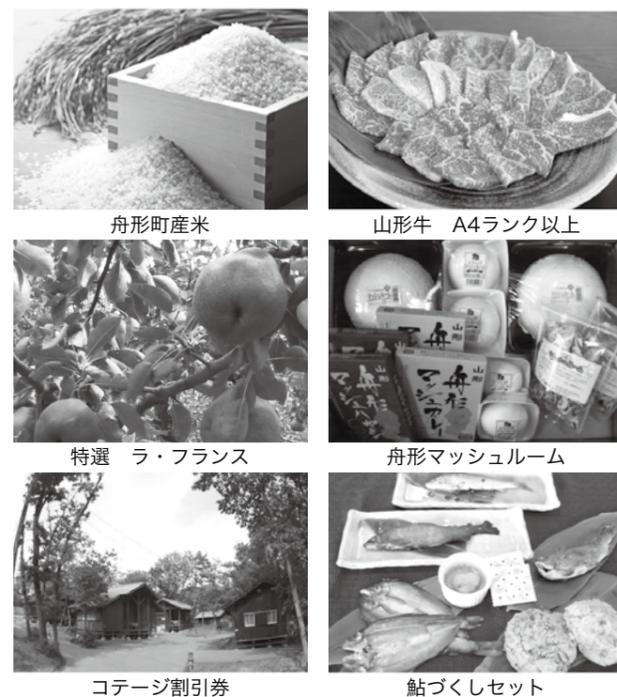
□地方別寄付者寄付金額



## ④ 厳選された特産品！ お礼の品を充実

□1年間有効のポイント制

舟形町では、1万円以上のご寄付をいただいた方に感謝の気持ちとして、ふるさと特産品や町内の施設利用割引券などの記念品と交換できるポイントをお贈りしています。



## 最後に 今後とも応援をお願いします 全国から舟形町へ

□想いを自治体に伝える手段

人はだれしも、自分のふるさとや縁のある場所へ、その気持ちを伝えたいものです。この制度は、そんな想いを「寄付」という形で伝えるための手段と言えます。

□応援の輪を広げよう

町外在住のご家族やご親戚、お知り合いの方にも、ぜひこの制度をご紹介ください。みなさんのご協力をお願いします。

□お問い合わせください

舟形町まちづくり課商工支援係 ☎(32)2111(内線354)  
(一財)舟形町まちづくり公社 ☎(32)1866

□ふるさとへの想い

地域おこし協力隊での3年間、主にふるさと納税に取り組んだ出井浩貴隊員。平成29年9月末日をもって任期満了を迎えます。

### 私

が3年間の協力隊活動の中で主にしてきた仕事は、ふるさと納税です。着任した平成26年から携わり、寄付額が急増する中で、寄付者や寄付額の管理、記念品の発掘や調整・Webサイトへの掲載、ワンストップ特例管理など、業務は全般にわたり、3年間で約15億円の寄付をいただくことができました。これは行政、関係業者、生産者の連携の結果が導いた数字だと思います。その中で少なからず貢献できたことを、たいへんうれしく思います。そして、舟形町にはそ

れだけのポテンシャルがあるということも証明されたと感じています。「舟形町に移住してきてからもう3年経ったのか」という思いです。これもひとえに、関わったすべての方々に温かく受け入れていただき、違和感なく過ごすことができたからです。心から感謝します。任期満了後も舟形町に定住し、ふるさと納税での経験を活かしたい。最上郡で作られる農作物を中心とした県産品のPRや販売を目的とした法人を設立し、頑張っていきたいと思います。今後とも、よろしくお願いします。



舟形町地域おこし協力隊  
出井 浩 貴